

単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①リズムダンスの行い方について、言ったり書いたりしている。 ②リズムの特徴を捉え、リズムに乗って弾んで踊ったり、友達と関わり合ったりして即興的に踊ることができる。	①自己の能力に適した課題を見つけ、その課題の解決のための活動を選んでいる。 ②課題の解決のために考えたことを友達に伝えている。	①軽快なリズムに乗って全身で踊る運動に進んで取り組もうとしている。 ②誰とでも仲よくしようとしている。 ③場の設定や用具の片付けを友達と一緒にしようとしている。 ④友達の動きや考えを認めようとしている。 ⑤周りの安全を確かめて踊っている。

リズムダンスは、軽快なリズムに乗って全身で踊ったり友達と関わり合ったりして即興的に踊る楽しさや喜びに触れることができる運動です。本単元例は、単元前半はロックのリズムとサンバとリズムをそれぞれ取り上げて、リズムの特徴を捉えてリズムに乗って弾んで踊る時間、単元後半はリズムの特徴を捉えた踊り方を工夫して踊る時間を設定することで、自己の心身を解き放して、リズムの世界に没入してなりきって踊ることができる授業を展開するようにしています。

単元の目標

- リズムダンスの行い方を知るとともに、軽快なリズムに乗って全身で踊ることができるようにする。
- 自己の能力に適した課題を見つけ、リズムの特徴を捉えた踊り方や交流の仕方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- リズムダンスに進んで取り組み、誰とでも仲よく踊ったり、友達の動きや考えを認めたり、場の安全に気を付けたりすることができるようにする。

指導と評価の計画（6時間）

時間	1	2	3
ねらい	学習の見通しをもつ	リズムダンスの行い方を知り、ロックやサンバのリズムの特徴を捉えて、楽しく踊る	
学習活動	オリエンテーション 1 集合、挨拶、健康観察をする 2 単元の学習の見通しをもつ ○単元の目標と学習の進め方を知る。 ○学習のきまりを知る。 3 本時のねらいを知り、目標を立てる 4 場の準備をする ○場の準備や片付けの仕方を知る。 5 心と体をほぐす ○心と体をほぐす運動の行い方を知る。 6 リズムダンスをする ○教師のリードに合わせて、学級全体でリズムに乗って体を動かす。	1 集合、挨拶、健康観察をする 2 本時のねらい知り、目標を立てる 4 心と体をほぐす 5 全身で弾んでリズムダンスをする ○リズムの特徴とリズムダンスの行い方を知る。 ○教師のリードに合わせて、学級全体でリズムに乗って体を動かす。 【ロックのリズム】 【サンバのリズム】 6 友達と関わり合ってリズムダンスをする ○二人組で、リズムに乗って即興的に踊る。 ○課題解決のために考えたことを伝える。	1 集合、挨拶、健康観察をする 2 本時のねらい知り、目標を立てる 4 心と体をほぐす 5 全身で弾んでリズムダンスをする ○リズムの特徴とリズムダンスの行い方を知る。 ○教師のリードに合わせて、学級全体でリズムに乗って体を動かす。 【ロックのリズム】 【サンバのリズム】 6 友達と関わり合ってリズムダンスをする ○二人組で、リズムに乗って即興的に踊る。 ○課題解決のために考えたことを伝える。
	7 本時を振り返り、次時への見通しをもつ 8 整理運動、場の片付けをする		
評価の重点	知識・技能	① 観察・学習カード	
	思考・判断・表現		
	主体的に学習に取り組む態度	⑤ 観察・学習カード	② 観察・学習カード

4	5	6
リズムの特徴を捉えた踊り方や交流の仕方を工夫して、楽しく踊る		学習のまとめをする
標を立てる 3 場の準備をする 5 リズムの特徴を捉えた踊り方を工夫してリズムダンスをする ○リズムダンスの動きの変化の付け方を知る。 ○課題の解決のために考えたことを伝える。 【ロックのリズム】 【サンバのリズム】 6 友達と関わり合ってリズムダンスをする ○四人組で、リズムに乗って即興的に踊る。 ○動きに変化を付けて、即興的に踊る。 ○課題の解決のために考えたことを伝える。	5 リズムの特徴を捉えた踊り方を工夫してリズムダンスをする ○リズムダンスの動きの変化の付け方を知る。 ○課題の解決のために考えたことを伝える。 【ロックのリズム】 【サンバのリズム】 6 友達と関わり合ってリズムダンスをする ○四人組で、リズムに乗って即興的に踊る。 ○動きに変化を付けて、即興的に踊る。 ○課題の解決のために考えたことを伝える。	学習のまとめ 5 ダンス交流会をする ○ロックのリズムの特徴を捉えた踊り方を工夫して、楽しく踊る。 ○サンバのリズムの特徴を捉えた踊り方を工夫して、楽しく踊る。 ○もう一度踊りたい曲を選んで、楽しく踊る。 6 単元を振り返り、学習のまとめをする 7 整理運動、場の片付けをする 8 集合、健康観察、挨拶をする
9 集合、健康観察、挨拶をする		
		② 観察
① 観察・学習カード	② 観察・学習カード	
	④ 観察・学習カード	① 観察・学習カード

本時の目標と展開① (1/6時間)

本時の目標

- (1) リズムダンスの行い方を知ることができるようにする。
- (2) 自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決のための活動を選ぶことができるようにする。
- (3) 周りの安全を確かめて踊ることができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
5分	1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 単元の学習の見直しをもつ ○単元の目標と学習の進め方を知る。 ○運動のきまりを知る。	● 掲示物を活用するなどしながら、分かりやすく説明する。
	運動のきまりの例 ・周囲の安全を確かめてから踊りましょう。 ・誰とでもペアやグループになって楽しく踊りましょう。 ・友達の動きや楽しく踊るための考えを認めましょう。	
15分	3 本時のねらいを知り, 目標を立てる リズムダンスの学習の進め方を知り, 学習の見直しをもつ ○本時のねらいを知り, 自己の目標を立てる。	● 学習カードを配り, 使い方を説明する。
	4 場の準備をする ○場の準備と片付けの仕方を知る。 ○学級全体で協力して, 準備をする。	● 安全な場の準備と片付けの仕方を説明する。 ● 安全を確かめている様子を取り上げて, 称賛する。
15分	5 心と体をほぐす ○心と体をほぐす運動の行い方を知る。 ○学級全体や二人組などで心と体をほぐす。	● けがの防止のために適切な準備運動にもなる心と体をほぐす運動の行い方について, 実際に動いて示しながら説明する。 ● 運動に応じてゆったりとした曲や軽快なリズムの曲をかける。
	心と体をほぐす運動の例 ○ゆったりとした曲に合わせて, 体をほぐす 上や横へ腕を伸ばす, 上体を倒す・反らす, 首や手首・足首を回す, ぐねぐねと寝転ぶ・起き上がる など ○軽快なリズムの曲に合わせて, 学級全体や二人組で手をつないで踊る ・学級全体で ・二人組で	
		歩く, スキップなどで回る, 立つ-座る, 集まる-離れる など 弾んだ動作で前後や左右移動する, 回る など

20分	6 リズムダンスをする ○ロックのリズムの曲とサンバのリズムの曲を聴き, リズムの特徴を知る。	● ロックのリズムとサンバのリズムを感じやすい曲をかけ, リズムの特徴を説明する。
	・ロックの曲は「ンタ・ンタ・ンタ・ンタ」や「ウンタ・ウンタ」のリズムを感じましょう。 ・サンバの曲は「ンタッタ・ンタッタ」のリズムを感じましょう。	
20分	○教師のリードに合わせて, 学級全体でリズムに乗って体を動かす。	● リズムに乗った体の動かし方について, 実際に動いて示しながら説明する。
	リズムに乗って体を動かす行い方の例 ○座った姿勢で, リズムに乗って体を動かす感じをつかむ	
20分	○グループで, リズムに乗って即興的に体を動かす。	● 安全を確かめている様子を取り上げて, 称賛する。
	学習評価 ◆ 主体的に学習に取り組む態度 ⑤ 周りの安全を確かめて踊っている。 → 心と体をほぐす運動やリズムダンスをする際に, 友達とぶつからないかなど, 周りの安全を確かめている姿を評価する。(観察・学習カード)	
5分	7 本時を振り返り, 次時への見直しをもつ 本時の振り返り ・リズムに乗って踊って楽しかったことなど, 気付いたことや考えたことを書きましょう。 ・周りの安全を確かめて踊ることについて, 気付いたことや考えたことを書きましょう。 ・単元の学習で身に付けたいことや楽しみたいことなど, 自己の単元の目標を書きましょう。	● 振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに, 気付きや考えのよさを取り上げて, 称賛する。
	○振り返りを発表して, 友達に伝える。	● 振り返りの行い方について, 実際に動いて示しながら説明するとともに, けががないかなどを確認する。
	8 整理運動, 場の片付けをする 9 集合, 健康観察, 挨拶をする	

本時の目標と展開② (2/6時間)

本時の目標

- (1) リズムダンスの行い方を知ることができるようにする。
- (2) 自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決のための活動を選ぶことができるようにする。
- (3) 誰とでも仲よくすることができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
10分	1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 本時のねらいを知り, 目標を立てる	
	リズムダンスの行い方を知り, ロックのリズムの特徴を捉えて, 楽しく踊ろう	
15分	○本時のねらいを知り, 自己の目標を立てる。 3 場の準備をする ○学級全体で協力して, 場の準備をする。 4 心と体をほぐす ○学級全体やペアで心と体をほぐす運動をする。 ○全身を弾ませたり, 速さに変化を付けてたりして, 動きにメリハリを付ける。	●学習カードを配り, 立てた目標を記入するように伝える。 ●安全な場の準備の仕方を確認する。 ●けがの防止のために適切な準備運動としての心と体をほぐす運動を行うように伝える。 ●運動に応じてゆったりとした曲や軽快なリズムの曲をかける。
	5 全身で弾んでリズムダンスをする ○ロックのリズムの特徴とリズムダンスの行い方を知る。	●ロックのリズムの特徴とリズムダンスの行い方について, 学習資料やICT機器を活用したり, 実際に動いて示したりしながら説明する。

ロックのリズムの特徴と踊り方の例

- ・軽快なテンポのロック (BPM※ 140 前後) では、「ンタ・ンタ・ンタ・ンタ」の弾みや後打ちのリズムの特徴を捉え, 弾んだり体の各部分でリズムをとったりしてみましょう。
- ・ビートの強いロック (BPM 120 前後) では、「ウンタ・ウンタ」の後打ちのリズム特徴を捉え, 動きにアクセントをつけてみましょう。
※BPM: 1分間のビートの数を示す

○教師のリードに合わせて, 学級全体でリズムに乗って体を動かす。

●リズムの特徴を捉えやすいロックの曲をかける。

○座った姿勢で, リズムに乗って手拍子をする


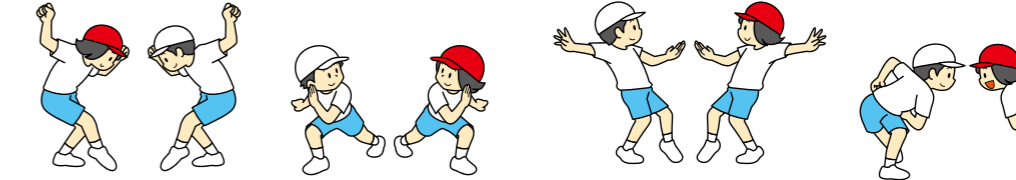


- ・軽いテンポのロックで「ウン・ウン・ウン・ウン」…「ウ」で手拍子をする。
- ・軽いテンポのロックで「ンタ・ンタ・ンタ・ンタ」…「タ」で手拍子をする。(後打ち)
- ・ビートの強いロックで「ウンタ・ウンタ」…「タ」で手拍子をする。(後打ち)

○座った姿勢で, リズムの特徴を捉えて体を動かす



- ・体を上下や左右に揺らす。
- ・体のいろいろな位置で手拍子をする, 床を叩く。
- ・首・手・肘・肩・腕などを上下・左右・前後に動かす。 など




15分	6 友達と関わり合ってリズムダンスをする ○二人組で,リズムに乗って即興的に踊る。	●途中で相手を替えながら, いろいろな友達と踊るようにする。
	友達と関わり合って踊る行い方の例 ○教師の見本の踊りにいろいろな動きを加えて即興的に踊る	
5分	 <ul style="list-style-type: none"> ・簡単なステップで弾んで踊る。 ・体全体を使って大きく踊る。 ・手をつなぐなど友達と触れ合って踊る。 ○お互いの踊りの真似をして即興的に踊る	 <ul style="list-style-type: none"> ・一人がリーダーになり, もう一人は鏡のように真似をして踊る。途中でリーダーを交代する。(ジャンプやステップなどの足の動きに, 首・手・肘・肩・腕などを上下・左右・前後に動かす動きを合わせる)
	●誰とでも仲よくしようとしている様子を取り上げて, 称賛する。 ◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度 ②誰とでも仲よくしようとしている。 → 友達と関わり合って即興的に踊る際に, 誰とでも仲よくしようとしている姿を評価する。(観察・学習カード)	
5分	7 本時を振り返り, 次時への見通しをもつ	●考えたことを伝えていることを取り上げて, 称賛する。
	本時の振り返り ・ロックのリズムの特徴を捉えたリズムダンスの踊り方について, 知ったことを書きましょう。 ・誰とでも仲よくすることについて, 気付いたことや考えたことを書きましょう。	
5分	○振り返りを発表して, 友達に伝える。	●振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに, 気付きや考えのよさを取り上げて, 称賛する。
	◆学習評価◆ 知識・技能 ①リズムダンスの行い方について, 言ったり書いたりしている。 → ロックのリズムの特徴を捉え, リズムに乗って全身で踊る行い方について, 発表したり学習カードに記入したりしていることを評価する。(観察・学習カード)	
5分	8 整理運動, 場の片付けをする	●適切な整理運動を行うように伝えるとともに, けががないかなどを確認する。
	9 集合, 健康観察, 挨拶をする	



本時の目標と展開③ (4/6時間)

本時の目標

- (1) リズムの特徴を捉え、リズムに乗って弾んで踊ったり、友達と関わり合ったりして即興的に踊ることができるようにする。
- (2) 自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決のための活動を選ぶことができるようにする。
- (3) 友達の動きや考えを認めることができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
10分	1 集合、挨拶、健康観察をする 2 本時のねらいを知り、目標を立てる	
	リズムの特徴を捉えた踊り方を工夫して、楽しく踊ろう	
15分	3 場の準備をする ○学級全体で協力して、場の準備をする。 4 心と体をほぐす ○学級全体やペアで心と体をほぐす運動をする。 ○全身を弾ませたり、速さに変化を付けて、動きにメリハリを付ける。	<ul style="list-style-type: none"> ●学習カードを配り、立てた目標を記入するように伝える。 ●安全な場の設定の仕方を確認する。 ●けがの防止のために適切な準備運動としての心と体をほぐす運動を行うように伝える。 ●運動に応じてゆったりとした曲や軽快なリズムの曲をかける。
	5 リズムの特徴を捉えた踊り方を工夫してリズムダンスをする ○リズムダンスの動きの変化の付け方を知る。	<ul style="list-style-type: none"> ●リズムダンスの動きの変化の付け方について、学習資料やICT機器を活用したり、実際に動いて示したりしながら説明する。
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>リズムダンスの動きの変化の付け方の例</p> <p>○弾む動きに、ねじる・回るなどを入れて、動きに変化を付ける</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・弾む動きにねじる動きを入れる。 ・弾む動きに回る動きを入れる。 </div> <div style="width: 45%;"> <p>○素早い動きやストップなどを入れて、曲のリズムに変化を付ける</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・リズムよりも早い動きを入れる。 ・踊っている途中でストップする。 </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>これまでの学習で楽しんだ踊りの中に動きの変化を加えて、もっと楽しい踊りにできるように工夫しましょう。</p> </div>		
<ul style="list-style-type: none"> ●場面の特徴を捉えた踊りを取り上げて、称賛する。 ●◎動きに変化を付けて踊ることが苦手な児童への配慮の例 → 曲のリズムに同調するだけでなく、動きやリズムに変化を付けた動きで踊っている友達の動きを見て、真似をするようにするなどの配慮をする。 ●考えたことを伝えていることを取り上げて、称賛する。 ●◎友達の考えを認めることに意欲的でない児童への配慮の例 → 友達の発表を聞こうとしなかったり発表された考えを否定することを言ったりする児童には、人はそれぞれに考えに違いがあり、それを認めることが大切であることを伝えるとともに、それぞれの考えのよさを取り上げて気付くようにするなどの配慮をする。 <p>○課題の解決のために考えたことを伝える。</p>		

15分	6 友達と関わり合ってリズムダンスをする ○四人組で、リズムに乗って即興的に踊る。	<ul style="list-style-type: none"> ●途中で相手を替えながら、いろいろな友達と踊るようにする。
	<p>友達と関わり合って踊る行い方の例</p> <p>○二人組でロックのリズムに乗って移動し、他の二人組と一緒に即興的に踊る</p>  <p>○四人組でサンバのリズムに乗ってお互いの踊りの真似をして即興的に踊る</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・二人組でロックのリズムに乗ってスキップなどで場を移動する。 ・教師の合図のときに見付けた二人組と四人組になり、リズムに乗って即興的に踊る。 ・教師の合図でまた二人組に分かれて移動する。このとき二人組の相手を変えるといろいろな友達と一緒に踊ることができる。 ・一人がリーダーになり、他の三人はリーダーのほうを向くようにして四角形に並ぶ。 ・リーダーの踊りの真似をして、四人組でリズムに乗って即興的に踊る。 ・教師の合図でリーダーを交代して、他の三人はリーダーのほうを向くように向きを変える。 <p>○動きに変化を付けて、即興的に踊る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●友達のよい動きを取り入れながら動きに変化を付けて踊るように伝える。 	
5分	<p>◎リズムの特徴を捉えて踊ることが苦手な児童への配慮の例</p> <p>→ リズムに合わせて手拍子をしたり、リズムを表す言葉がけをしながら踊ったりするなどの配慮をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●よい動きを選んで踊っていることを取り上げて、称賛する。 <p>◆学習評価◆思考・判断・表現</p> <p>①自己の能力に適した課題を見付け、その課題の解決のための活動を選んでいる。</p> <p>→ 自己の能力に適した動きの変化の付け方を選んだり、友達のよい動きを取り入れたりしたことについて、発表したり学習カードに記入したりしていることを評価する。(観察・学習カード)</p> <p>◎課題の解決のための活動を選ぶことが苦手な児童への配慮の例</p> <p>→ 友達や他のグループのよい動きの真似をしているいろいろな踊り方を試して、自己の能力に適した動きの変化の付け方を見つけるようにするなどの配慮をする。</p> <p>○課題の解決のために考えたことを伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●考えたことを伝えていることを取り上げて、称賛する。 	
	7 本時を振り返り、次時への見通しをもつ	<p>本時の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友達の踊りを見て、踊り方の工夫について気付いたことや考えたことを書きましょう。 ・リズムに乗って踊って楽しかったことなど、気付いたことや考えたことを書きましょう。 <p>○振り返りを発表して、伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに、気付くことや考えのよさを取り上げて、称賛する。 <p>◎考えたことを伝えることが苦手な児童への配慮の例</p> <p>→ 個別に関わり、友達のよい動きを見付けたり考えたりしたことを聞き取って、友達に伝えることを支援するなどの配慮をする。</p>
8	整理運動、場の片付けをする	<ul style="list-style-type: none"> ●適切な整理運動を行うように伝えるとともに、けががないかなどを確認する。
9	集合、健康観察、挨拶をする	

本時の目標と展開④ (6/6時間)

本時の目標

- (1) リズムの特徴を捉え、リズムに乗って弾んで踊ったり、友達と関わり合ったりして即興的に踊ることができるようにする。
- (2) 課題の解決のために考えたことを友達に伝えることができるようにする。
- (3) リズムダンスに進んで取り組むことができるようにする。

本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点
10分	1 集合, 挨拶, 健康観察をする 2 本時のねらいを知り, 目標を立てる	
	ダンス交流会で踊りを見せ合って, 学習のまとめをしよう	
25分	○本時のねらいを知り, 自己の目標を立てる。 3 場の準備をする ○学級全体で協力して, 場の準備をする。 4 心と体をほぐす ○学級全体やペアで心と体をほぐす運動をする。 ○全身を弾ませたり, 速さに変化を付けてたりして, 動きにメリハリを付ける。	●学習カードを配り, 立てた目標を記入するように伝える。 ●安全な場の設定の仕方を確認する。 ●けがの防止のために適切な準備運動としての心と体をほぐす運動を行うように伝える。 ●運動に応じてゆったりとした曲や軽快なリズムの曲をかける。
	5 ダンス交流会をする ○ダンス交流会の行い方を知る。	●ダンス交流会の行い方を説明する。 ●進んで取り組もうとしている様子を取り上げて, 称賛する。 ◆学習評価◆ 主体的に学習に取り組む態度 ①リズムダンスに進んで取り組もうとしている。 ➡ リズムの特徴を捉えて即興的に踊ったり, 踊り方を工夫して友達と見せ合ったりすることなどに進んで取り組もうとしている姿を評価する。(観察・学習カード) ◆学習評価◆ 知識・技能 ②リズムの特徴を捉え, リズムに乗って弾んで踊ったり, 友達と関わり合ったりして即興的に踊ることができる。 ➡ リズムの特徴を捉え, ヘソ(体幹部)を中心に, リズムに乗って全身で弾んで踊ったり, 動きに変化を付けて踊ったり, 友達と関わって踊ったりしている姿を評価する。(観察) ○ロックのリズムの特徴を捉えた踊り方を工夫して, 楽しく踊る。 ○サンバのリズムの特徴を捉えた踊り方を工夫して, 楽しく踊る。 ○課題の解決のために考えたことを伝える。 ○もう一度踊りたい曲を選んで, 楽しく踊る。
10分	6 単元を振り返り, 学習のまとめをする	
	単元の学習の振り返り ・友達の踊りを見て, 踊り方の工夫について気付いたことや考えたことを書きましょう。 ・単元の目標で, 達成したことを書きましょう。 ・学習したことで, 今後の学習や日常生活の中で取り組んでいきたいことを書きましょう。	
	7 整理運動, 場の片付けをする 8 集合, 健康観察, 挨拶をする	●振り返りを学習カードに記入するように伝えるとともに, 気付きや考えのよさを取り上げて, 称賛する。 ●適切な整理運動を行うように伝えるとともに, けががないかなどを確認する。

2学年間にわたって取り扱う場合

【第3学年での指導と評価の計画(例)】

時間	1	2	3	4	5	6
ねらい	学習の見通しをもつ	リズムダンスの行い方を知り, ロックやサンバのリズムの特徴を捉えて友達と楽しく踊る				学習のまとめをする
学習活動	オリエンテーション ○学習の見通しをもつ ・学習の進め方 ・学習のきまり ○心と体をほぐす ○リズムダンス 音楽のリズムに乗って, みんなで踊る	リズムダンス ○心と体をほぐす 音楽のリズムに合わせて, 学級全体や二人組などで手をつないで踊る ○リズムの特徴を捉えて, みんなで踊る ・リズムの特徴を知り, 二~四人組でリズムに乗って即興的に踊る ・相手を変えながら, いろいろな友達と即興的に踊る [ロックのリズム] [サンバのリズム] ○楽しく踊ることができた曲を選び, 友達と関わり合って踊る 二~四人組で友達と調子を合わせたりかけ合いをしたりして, 即興的に踊る				学習のまとめ ○ダンス交流会 楽しく踊った曲を選び, 続けてみんなで踊る ○学習のまとめをする
	知識・技能 思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度	⑤ 観察・学習カード	① 観察・学習カード	② 観察・学習カード	③ 観察・学習カード	④ 観察・学習カード

【低学年「リズム遊び」との円滑な接続を図るための工夫(例)】

- 「リズムの特徴を捉え, リズムに乗って全身で弾んで踊る」ために
 低学年では, 軽快なリズムの曲でヘソ(体幹部)を中心に, 様々な動きでリズムに乗って踊ることを楽しみました。中学年では, 軽快なロックやサンバなどのリズムの特徴を捉え, リズムに乗って楽しく踊ることができるようにします。
 そのため中学年のはじめは, 児童が聞きなれた曲やリズムの特徴を捉えやすい音楽を選び, リズムの特徴を体で感じながら, 低学年のリズム遊びで行った動きや心と体をほぐす運動で行うペアやグループでの動きをリズムに乗って行う活動をして, 全身で弾んで踊る楽しさに触れられるようにしましょう。

(例) 音楽のリズムに合わせて, 学級全体や二人組などで手をつないで踊って, 心と体をほぐす
 ・学級全体で輪になり, リズムに合わせて手拍子をしたり弾んだり, 手をつないで移動したりする。
 ・二人組で向かい合って両手をつなぎ, リズムに合わせて前後左右に動いたり, その場で回ったり弾んだりする。

【第3学年において重点を置いて指導する内容(例)】

- 知識及び技能
 リズムの特徴を捉えやすい音楽に乗って踊ることで, いろいろな音楽のリズムの特徴を知り, リズムに乗って全身で弾んで踊ることができるようにしましょう。リズムに合わせて手拍子をしたりリズムを表す言葉がけをしながら踊ったりしてリズムの特徴を捉えて踊り, 慣れてきたら, 教師や友達の動きの真似をしたりこれまで踊った動きを取り入れたりして, ヘソ(体幹部)の位置や向きを意識して体を大きく動かしたり, ねじる・回るなどで動きに変化を付けてたりするなど, 全身で弾んで踊るようにしましょう。
- 思考力, 判断力, 表現力等
 リズムの特徴を捉えた踊り方で楽しく踊るための自己に合った課題を見付けられるようにしましょう。課題の解決のために, 友達のよい動きを自己の動きに取り入れるなどして踊り方を工夫することができるようにしましょう。
- 学びに向かう力, 人間性等
 相手を変えながらいろいろな友達と二人組で踊ったり, 人数を変えながらグループで踊ったりすることで, 誰とでも仲よくしようと思えることができるようにしましょう。また, 楽しく踊りながらも友達とぶつからないようにするなど, 周りの安全を確かめることができるようにしましょう。